

高齢者の地域参加促進施策の取組みについて（進捗の報告）

1 主 旨

「高齢者の地域参加促進施策」では、令和2年度より、「居場所づくり」「健康づくり」「地域参加・地域貢献」「知と学び」「就労・就業支援」の5つのプロジェクトに、関連する部が連携し、取り組んでいる。令和3年度の実績および、進捗について、報告する。

2 「居場所づくり」プロジェクト

(1) PTによる検討

高齢者の居場所づくりについて、地域包括ケアを推進する中で、各地区の地域資源を生かしつつ、「毎日」「気軽に」足を運べる場づくりについて、関係所属による情報共有及び課題整理を行った。

＜検討所管＞総合支所、生活文化政策部、地域行政部、保健福祉政策部、高齢福祉部 等

(2) 地域資源

- ・地区会館の大広間、せたがやがやがや館等の高齢者施設ほか
- ・「ふれあい・いきいきサロン」「支えあいミニデイ」の活動等

地域包括ケアの取組みとして、世田谷区社会福祉協議会が実施。お茶とおしゃべりを中心とした「ふれあい・いきいきサロン」、昼食をはさんで介護予防等を目的としたプログラムを行う「支えあいミニデイ」があり、地域支えあい活動拠点や区民利用施設（ふれあいルーム）等、団地・高齢者住宅の集会室などで実施。

（約580団体）

(3) 高齢者の新たな居場所づくり（モデル取組み、毎日気軽に利用できる居場所）

①千歳温水プール健康運動室

- ▶ 参加型プログラム 「なごみの広場ちとふな」と題し、囲碁講座、スマホ講座、お薬相談など、4月～9月で20回実施、延べ246人が参加している。
- ▶ 健康運動室の利用等 浴室の手すり等を整備したほか、座敷椅子の設置、地階の食堂において和食系のメニューを提供する等、利用者の意見にも対応している。
- ▶ 交通手段 ふれんどバスのルートを改編し、区内5地域から、千歳温水プール、大蔵第二運動場へ、運行している。

＜利用実績＞（千歳温水プール健康運動室（個人利用））

	利用者数（年間）	利用者数（月平均）	開館月数
令和元年度	7, 824人	711人	11ヶ月
2年度	3, 562人	356人	10ヶ月
3年度 (4～12月)	4, 934人	616人	8ヶ月

- ・新型コロナ対策として休館の月があるため、開館月数に応じ月平均を記載。
- ・令和2～3年度は、新型コロナ対策として利用内容等が制限されている。（現行も飲食を禁止）

②ひだまり友遊会館

- ▶ 参加型プログラム 令和4年2月から試行、令和4年度実施。スマホ相談、コーヒー講座、イラスト講座、運動系のプログラム等を予定（内容は調整中）。
- ▶ 毎日気軽に居場所 令和4年度実施。地階から2階まで点在する既存の休憩所等を整備（お茶の提供、コーヒー・菓子等の販売、囲碁・将棋、ヘルストロン等の利用）。

＜これまでの利用実績（参考）＞

利用者数 令和元年度 164, 542人（開館日数：318日）
2年度 74, 783人（開館日数：273日）

③代田地区会館

- ▶ 参加型プログラム 令和4年4月実施。陶芸室を利用し、予約なしで気軽に参加できる陶芸体験を実施（月2回1時間程度）。居場所への立ち寄りのきっかけ作りとする。
- ▶ 毎日気軽に居場所 令和4年4月実施。ロビーをレイアウト変更。

④寺町通り区民集会所

- ▶ 令和5年度以降実施（予定）

（4）居場所についての「情報誌発行」及びアプリ等による情報提供

- ・情報誌「いっぽ、外へ シニアお出かけスポット」を令和4年2月に発行。まちづくりセンター、あんしんすこやかセンターなど区内施設へ配布する。
- ・情報誌に掲載する情報を、ホームページ等に記載し、区「高齢・介護応援アプリ」を入口として情報が取得できるよう、リンクを貼る。

3 「健康づくり」プロジェクト

（1）地域における高齢者向け健康づくりの取組み支援（スポーツ推進部）

- ・あんしんすこやかセンターが実施する介護予防講座について、リコーブラックラムズ東京のプロラグビー選手及びスポーツ振興財団健康運動指導士の派遣等、開催への支援を実施（令和3年度は砧・喜多見で実施）。4年度以降も実施予定。
- ・スポーツ振興財団の取組みとして、令和3年10月に「秋からはじめるラジオ体操」を実施。また、地域のラジオ体操教室等の活動団体に対し、普及啓発を目的とした活動紹介リーフレット作成や、ラジオ機器購入など物品支援を行う。

（2）高齢者の団体活動時の健康づくりの定着支援

世田谷区保健センターに委託し、高齢者クラブ（5サークル）を対象に各サークル活動の「スキマ時間」を活用して運動習慣の定着に向けた運動指導（スキマ de げんき体操）を実施している。

（3）大学連携

日本女子体育大学と連携し、令和3年12月に高齢者の生活習慣アンケート調査を実施。調査結果を踏まえ、次年度以降、高齢者向け動画作成や健康促進事業を実施予定。

(4) 介護予防事業

65歳以上の全ての区民を対象に、「はつらつ介護予防講座」、「まるごと介護予防講座」、「お口の元気アップ講座」を開催。

「まるごと介護予防講座」については、コロナ禍で外出を控えがちな高齢者にも参加していただけるよう、年間17教室のうち2教室についてはオンライン形式を取り入れて試行的に実施している。

4 「地域参加・地域貢献」プロジェクト

(1) 「おたがいさまbank」とAIシステム（GBER）を活用したシニアマッチング事業の実施（高齢者の知識と経験等を活かした地域活動支援）

令和4年3月まで、AIシステム（GBER）のテストを実施するとともに、システム改修を進める。令和4年4月から、本格実施し、高齢者の活動機会を拡充する。

(2) 高齢者の地域活動団体による地域貢献活動への支援

多様な高齢者等の活動団体が参加する「生涯現役ネットワーク」加入団体や高齢者クラブなどによる区民を対象とした地域貢献事業を支援。

・補助申請事業数（令和4年1月時点）6件 スマホ教室、書道教室、講演会など

5 「知と学び」のプロジェクト

代田陶芸教室において、従前の通年コースに加え、令和4年4月から、手軽に参加しやすい短期間コース（月1回2時間・3回コース）を設置し、学びの機会を拡充する。

6 「就労・就業支援」プロジェクト（経済産業部）

① 三軒茶屋就労支援センターでの総合的な就労支援

② （公社）世田谷区シルバー人材センターでの就労

③ AIを活用したシニアマッチング事業（GBER）のモデル事業と本格実施

7 令和4年度以降の取組みについて

本プロジェクトは、現在策定を進めている「世田谷区未来つながるプラン（案）」の施策「高齢者の地域参加促進」と第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画において、進行管理を行う。